

# 勝浦高校の再編・活性化に係る計画

平成20年8月

徳島県教育委員会

## 目 次

○再編・活性化の概要	-----	1
1 再編後の名称	-----	1
2 設置学科	-----	1
3 時期	-----	1
4 形態	-----	1
5 教育の基本方針	-----	1
6 教育内容	-----	2
7 教育環境の整備	-----	4
8 今後の取り組み	-----	4
※ 再編のイメージ図	-----	5
※ 教育のイメージ図	-----	6

## ○ 再編・活性化の概要

小松島西高校の分校とし、設置する学科は農業科とする。

勝浦高校がこれまで培ってきた教育を基盤に、情報化と農業技術が進展する中、時代と社会のニーズに対応した農業教育を行うとともに、地域に根ざした学校づくりを推進することにより活性化を図る。

### 1 再編後の名称

徳島県立小松島西高等学校勝浦校とする。

### 2 設置学科 <小学科名は仮称>

大学科	小学科
農業科	応用生産科、園芸福祉科

### 3 時期

平成22年度に普通科、園芸科の募集を停止し、新学科（応用生産科、園芸福祉科）を設置する。

平成24年度に小松島西高校の分校とする。

### 4 形態

平成22年度、平成23年度に勝浦高校の新学科に入学した生徒は、平成24年度に小松島西高校勝浦校に転学し、小松島西高校勝浦校の生徒として卒業する。

※再編のイメージ図参照

### 5 教育の基本方針

#### (1) 目指す教育

- ① 生徒が将来に夢を持ち、希望する進路の実現を目指す教育
- ② 社会の変化に対応し、生徒の個性と創造力を伸ばす教育
- ③ 地域と協力し、農業を通して地域の発展に貢献できる教育

## (2) 育てたい生徒像

- ① 望ましい勤労観・職業観を身につけ、たくましい人間力を有し、自分の夢の実現に向けて努力できる生徒
- ② 社会の変化に柔軟に対応し、生涯にわたって学ぶことができる能力を身につけ、社会の一員として主体的に行動できる生徒
- ③ 環境や人間生活に関心を持ち、農業に関する専門的・先端的な知識・技術を身につけ、地域・社会の発展に貢献できる生徒

## 6 教育内容

### (1) 特色ある教育

- ① これまで培ってきた農業教育を基本に、「流通・経営」、「環境」、「食育」、「福祉」の分野を取り入れた多様な教育を展開する。
- ② 時代のニーズに対応する能力として、「バイオ」、「LED」、「IT」などの活用技術を学び、生産から流通・販売までの一貫した教育や起業・経営に関する実践的な教育を展開する。
- ③ 地域の豊かな教育資源を活用するとともに、地元の学校等との交流学习など、より体験的・実践的な教育を進める中で、地域に学び、地域に貢献できる能力や態度を育成する教育を展開する。
- ④ 「本校」及び関係する教育を行う学校と連携し、教育内容の拡充や生徒間の交流を図る教育を展開する。
- ⑤ 進学希望者に対し、専門教育を活かすとともに、入試に必要な普通教科・科目を選択履修できるようにするなど、大学や専門学校等への進学に対応した教育を展開する。

## (2) 各学科の教育

### 応用生産科

- 果樹・野菜などの生産や農業経営に必要な知識と技術の基礎を習得するとともに環境に配慮した農業生産のあり方について学ぶ。
- コンピュータを利用した通信販売やホームページ作成技術を習得するとともに、起業家や農業経営についての学習を通して、時代に対応するIT農業経営者やIT関連産業の技術者を育成する。
- LED等を利用した栽培技術を習得するとともに、施設栽培における環境制御に関する学習を通して、LED活用農業の経営者や施設管理の技術者を育成する。
- 植物バイオテクノロジーの知識と技術の基礎を学び、植物の品種改良につながる研究を通して、バイオ技術者を育成する。
- 農学・情報通信・環境分野の大学等への進学に対応できる教育を展開する。

### 園芸福祉科

- 草花などの栽培や活用に必要な知識と技術の基礎を習得するとともに、栽培に適した環境や資源循環型農業などについて学ぶ。
- 地域の産業振興とそこで暮らす人たちの福祉のあり方を学び、産業を通じた地域の活性化や生きがいづくりについての学習を通して、園芸装飾技能や園芸セラピーなどを有効に活用できる人材を育成する。
- 地域や小・中学校等との交流を通して、食についての学習を深めるとともに、植物が持つ特性や癒し効果などについての学習を通して、生活の質の向上や健康の改善を図る人材を育成する。
- 植物バイオテクノロジーの知識と技術の基礎を学び、植物の増殖や絶滅危惧種の保護など環境保全につながる学習を通して、植物を効率的に生産できる技術者を育成する。
- 農学・人間生活・福祉分野の大学等への進学に対応できる教育を展開する。

## 7 教育環境の整備

- (1) 既存の施設及び実習地を有効活用する。
- (2) 計画的に施設の耐震化を行う。
- (3) 必要な施設・設備の整備を図る。

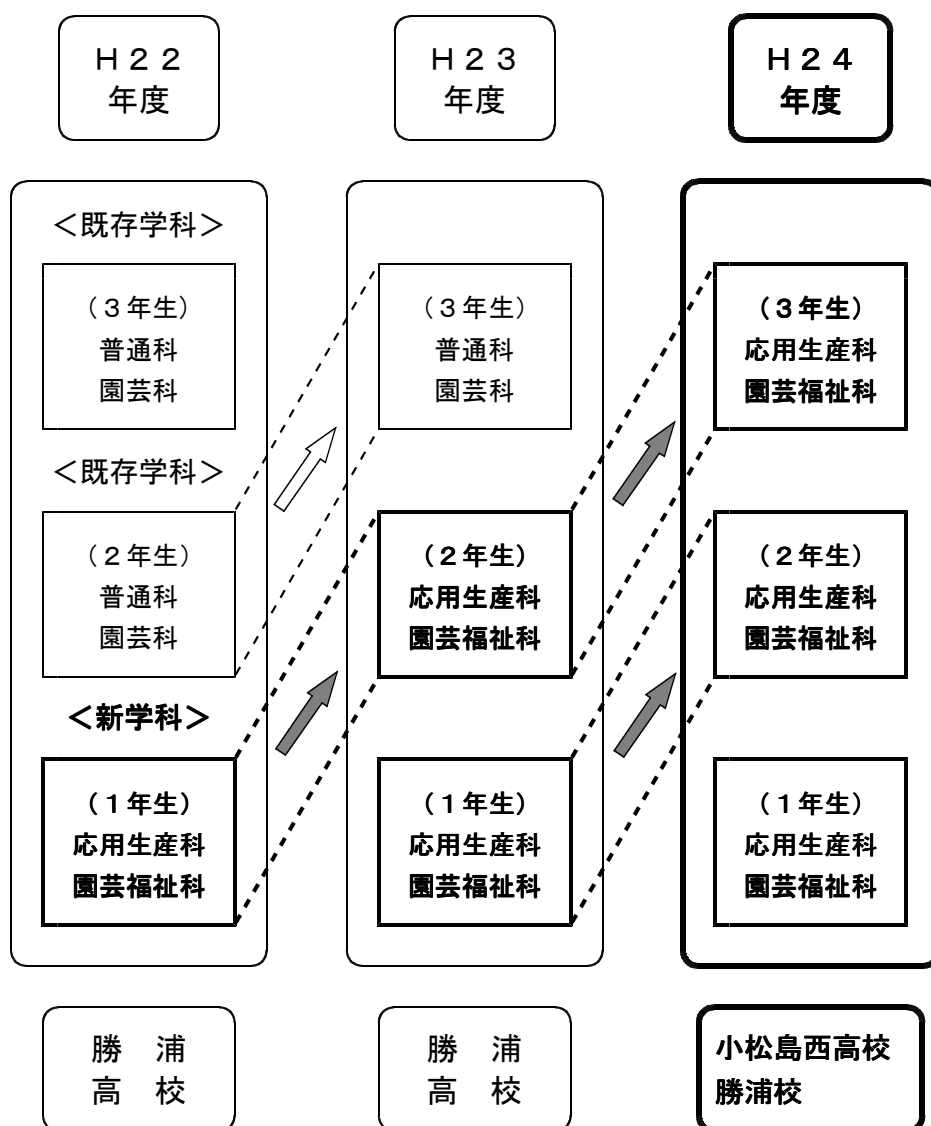
## 8 今後の取り組み

勝浦高校、小松島西高校及び県教育委員会において再編準備を進めるとともに、地元町などの関係機関とも連携しながら活性化策を検討する。

〔主な検討内容〕

- ① 再編準備に関すること  
(学校の重点目標、学科の目標、教育課程、生徒募集、学則、諸規定など)
- ② 活性化に関すること  
(地域連携、学校間連携など)

## ※ 再編のイメージ図



- 平成21年度までに勝浦高校に入学した生徒は、勝浦高校の生徒として卒業する。
- 平成22年度に勝浦高校の新学科に入学した生徒は、平成22・23年度の2年間は勝浦高校の生徒として学習し、平成24年度に小松島西高校勝浦校に転学し、小松島西高校勝浦校の生徒として卒業する。
- 平成23年度に勝浦高校の新学科に入学した生徒は、平成23年度は勝浦高校の生徒として学習し、平成24年度に小松島西高校勝浦校に転学し、小松島西高校勝浦校の生徒として卒業する。

※ 教育のイメージ図

